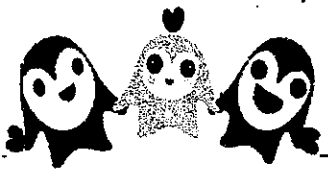




# News さつて 第249号

2022年6月号  
医療生協さいたま  
幸手支部運営委員会  
発行責任者：  
小林 44-2692

## 2022年度支部テーマ 「笑顔でささえる、みんなの健康」



### 久喜菖蒲のラベンダーを見に行きました

梅雨入り直後の6月7日久喜市菖蒲のラベンダーを鑑賞してきました。

参加者は14名。幸手駅から栗橋周りで久喜駅へ。久喜駅からバスで約30分で菖蒲仲橋へ。菖蒲城址あやめ園で、色とりどりのアヤメを観る。ただ、休耕中の立札が多かったのは残念。花園の整備がいまいちといった感じでした。

用水路を沿いに旧菖蒲町役場（現久喜市菖蒲総合支所）まで歩く。ラベンダーの種類によっては満開と蕾のものもある。近くのラベンダーの咲く小高い「しらさぎ公園」に登る。少々満開には早かったようだ。バスで久喜駅へ戻る。最近開通した久喜駅からの幸手駅西口へのバスに乗りたかったが、1時間1本で時間が合わず、次回のチャンスに期待。

心配した梅雨の雨にも会わず楽しいウォーキングでした (小林)

### 人間ドック検診の無料個別送迎を行います

コロナ禍の中で診療、検査の受診控えが生じていますが、定期的な受診をしましょう。かすかべ診療所では受けやすくするために、「無料個別送迎」を行っています。人間ドックを受けると幸手市から上限27,000円の補助金が受けられます。

胃カメラ検査と各健診が1日で出来ます。

連絡先：かすかべ生協診療所 平嶋 ☎070-2154-7361

### 歩こう会のお知らせ

権現堂のはアジサイの季節。色とりどりのアジサイ。みごとな白いアナベルが見どころです。

原則として毎週火曜日実施しています。

集合は 9時30分 市役所バス停前



### 介護についての学習会開催

5月27日南公民館で「介護の学習会」を開催しました。当日は12名参加しました。

講師は金子英雄さん（幸手市西地域包括支援センター）

☆地域包括支援センターとは

高齢者がすこやかに暮らすための相談窓口です。

介護保険に関する相談が多いが、生活一般の事も相談にのっています。例えば、高齢者の虐待、被害防止や救済、徘徊、物忘れなどが心配、生活苦のこと・・・等々

それぞれの困ったことを関係部署などにつなぐ役割を担っています。

「何か困ったことがあれば「支援センターへ」

☆市内の介護保険事業者一覧表の紹介もありました。

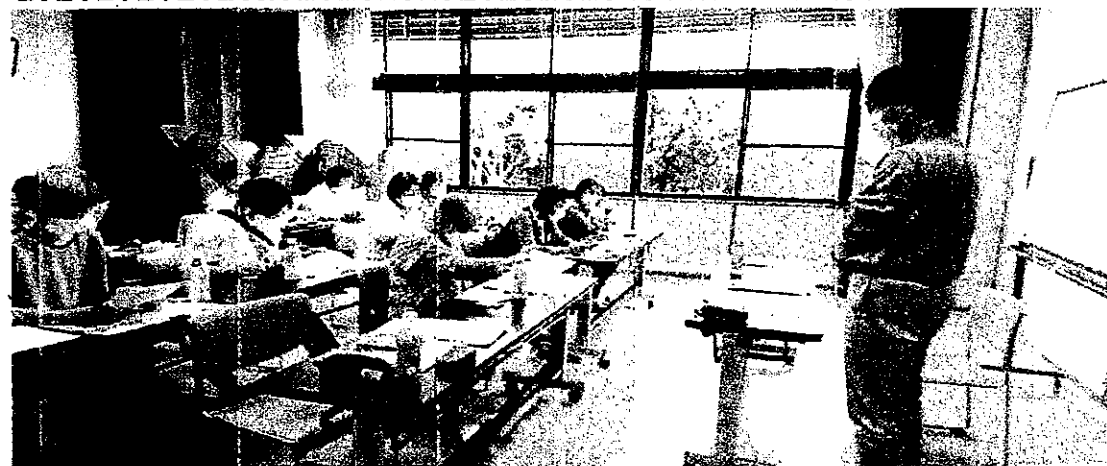
居宅介護支援事業者、訪問介護、訪問看護、通所介護、小規模多機能居宅介護、通所リハビリ、ショートステイ、特別擁護老人ホーム、グループホーム…等々各人の状況に応じて対応するとのことでした。

何か困ったことがあれば、支援センターへ

東地域包括支援センターは ウェルス幸手内 ☎0480-53-6151

西地域包括支援センターは 旧香日向小学校内 ☎0480-40-3443

参加者より「金子さんはやさしくわかりやすい話し方で好感がもてた。困った時はまず相談してみたい。学習会はよかったが、紙面では理解できないところもあった。家庭訪問して相談にのってくれ、その人にあった介護を進めてくれるとの事で、いざという時頼りにしたい。」



### 今後の予定

- |           |          |           |          |
|-----------|----------|-----------|----------|
| 6月14日 (火) | 事業所利用委員会 | 6月24日 (金) | 利根南支部長会議 |
| 6月25日 (土) | 通常総代会    | 6月27日 (月) | 社保長会議    |
| 6月28日 (火) | 保健長会議    |           |          |

